

柴田コレクション 受贈記念特別展

国宝でたのしむ仏教美術

— 奇珍異宝の世界 —

令和八年九月十八日(金)～十二月八日(日)

同時特別公開—金沢文庫が保管する鎌倉時代彫刻の名品—

曹源寺十二神将像—鎌倉文化圏の運慶ゆかりの尊像—

太寧寺薬師三尊像—釈迦・薬師・阿弥陀の三尊合一の霊験仏—

【開館時間】午前9時～午後4時30分（入館は午後4時まで）
【休館日】毎週月曜日（ただし9月21日、10月12日は開館、
9月24日（木）、10月13日（火）、11月4日（水））
【観覧料】（一）内は20名以上の団体料金
20歳以上 500円（400円）
20歳未満・学生 300円（200円）
65歳以上 200円（100円）
高校生 100円
中学生以下・障がい者の方は無料

【主催】神奈川県立金沢文庫 【協力】横浜市金沢区役所

神奈川県立金沢文庫

Kanagawa Prefectural Kanazawa-Bunko Museum

〒236-0015 横浜市金沢区金沢町142

電話 045-701-9069 FAX 045-788-1060

<https://www.pen-kanagawa.ed.jp/kanazawabunko/index.html>

【交通】

京急線「金沢文庫駅」(快特で品川駅より33分、横浜駅より16分)東口より徒歩12分

シーサイドライン「海の公園南口駅」より徒歩10分(JR根岸線 新杉田駅接続)

阿弥陀二十五菩薩来迎図 鎌倉時代 柴田コレクション
撮影：大田春彦

国宝でたのしむ 仏教美術

—奇珍異宝の世界—

令和8年9月18日(金)~11月8日(日)

神奈川県立金沢文庫では、称名寺をはじめとした寺院等の貴重な文化財をお預かりし、日本中世史や仏教史、仏教美術の調査研究、保存管理、展示活用に努めています。当館ではこのたび、仏教美術を中心とした柴田芳明氏のコレクションを新たに寄贈いただくことになりました。コレクションの多くは中世の仏画を中心に、華やかに彩られた作品群で構成されますが、なかにはユニークで珍しい造形作品も含まれています。本展では、これら仏教美術を中心とする作品の数々と、国宝・称名寺聖教などからゆかりの文化財をあわせて展覧し、仏教美術のゆたかな世界へご案内します。

※文化財保護のため会期中一部展示替えがございます。詳細はHPでご確認ください。

※曹源寺および太寧寺所蔵品を除き、掲載資料は柴田コレクションです。

■同時特別公開

—金沢文庫が保管する

鎌倉時代彫刻の名品—

曹源寺十二神将像

—鎌倉文化圏の運慶ゆかりの尊像—

太寧寺薬師三尊像

—釈迦・薬師・阿弥陀の三尊合一の霊験仏—

■特別講演会・講座

特別展「国宝でたのしむ仏教美術」に関連して、特別講演会・月例講座なども開催します。申込みなど詳細はHPでご確認ください。

■展示解説

ボランティアによる展示解説
土、日、祝日の14時および15時から。
詳細はHPでご確認ください。

次回予告

たん えい
特別展 **湛睿**

—国宝を繋いだ称名寺長老—

令和8年11月20日(金)~

令和9年1月17日(日)



阿弥陀三尊像 鎌倉時代
繊細な截金文様が施される来迎像。



弁才天十五童子立像 南北朝時代
立ち姿の弁才天に可愛らしい十五人の童子像を配す。



文殊菩薩騎獅像 鎌倉時代
繊細に彩色された蓮華座と獅子座上に文殊菩薩が坐す。



薬師三尊十二神将像 鎌倉時代
薬師三尊と十二神将像を一幅に描く貴重な古例。



天神像 室町時代
ゆかりの梅花を配して描かれる天神像の大幅。



釈迦十六善神像 室町時代
色鮮やかな彩色が良く残る釈迦如来像と十六善神像などを描く。



諸尊図像 鎌倉時代 紺紙に金泥で緻密に描かれる図像の名品。



十二神将像 鎌倉時代 曹源寺(神奈川) 重文

薬師如来立像 鎌倉時代
太寧寺(神奈川) 横浜市指定有形文化財

